e-i Pro

User Guide

V2.01

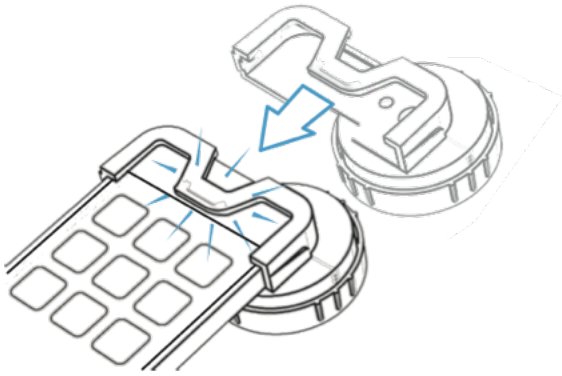
目次

はじめに ---------- 3
アダプターを装着する ---------- 3
スコープを固定する ---------- 3
光源の電源を入れる ---------- 4
e-iPro アプリを起動する ---------- 4
基本的なアプリの使用方法 ---------- 5
カメラモード起動---------- 5
ポートレートモード ---------- 5
ランドスケープモード ---------- 6
カメラ終了 ----------7.8
ターゲットモード---------- 9
ターゲットモード選択 ---------- 9
ターゲットアイコンとスコープ視野---------- 9
ターゲットサイズの調節---------- 10
ターゲットモード終了 ---------- 10
フォーカスと露出の調節---------- 11
フォーカスの調節---------- 11
露出の調節 ---------- 11
スライダースケール画面の消去と表示 ---------- 12
色温度と ISO 感度の設定 ---------- 13
色温度の設定---------- 14
ISO 感度の設定 ---------- 14
スコープの名称登録と変更---------- 15
動画と静止画の撮影---------- 16
音声録音---------- 17
画像ライブラリ---------- 17.18
動画の再生 ---------- 19
動画のトリミング---------- 20
動画の転送 ---------- 21
画像の削除 ---------- 22
システム設定 ---------- 22
暗証番号入力---------- 22
免責事項・マニュアル・バージョン情報・メールサポート---------- 23
メイン画面に戻る---------- 23
e-i Pro アプリについて---------- 24

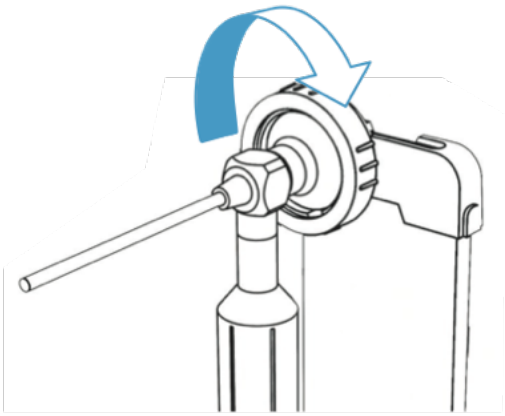
はじめに

endoscope-i システムを使用するために、次の４つの準備を行います。

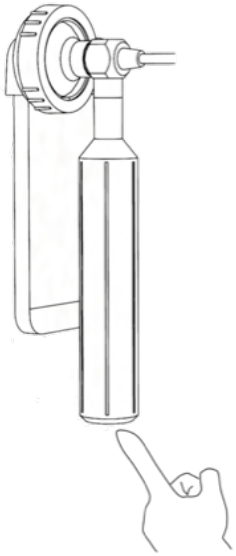
iphone にアダプタを装着します



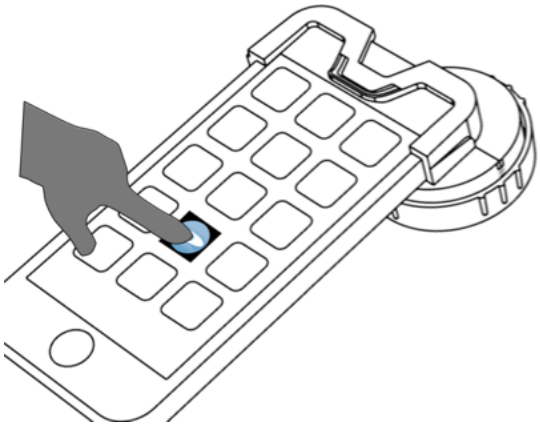
スコープを固定します



光源の電源を入れます



e-i Pro アプリを起動します



基本的なアプリの使用方法

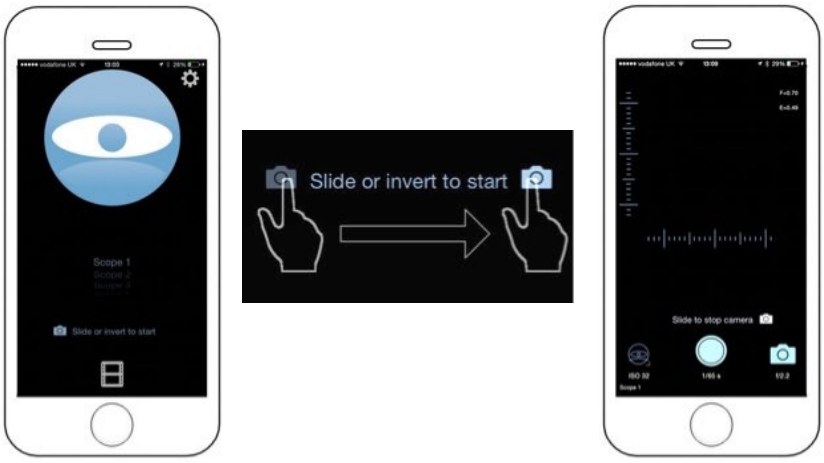
e-i Pro のメイン画面から画像ライブラリー、動画画面、スコープ及びアプリの設定画面にアクセスできます。メイン画面の表示中は、カメラの消費電力を低減することはできません。

カメラモード起動

［Slide to invert to start］と書かれている文字の左側にあるカメラのアイコンを右方向にスライドしてください。カメラモードに切り替わります。

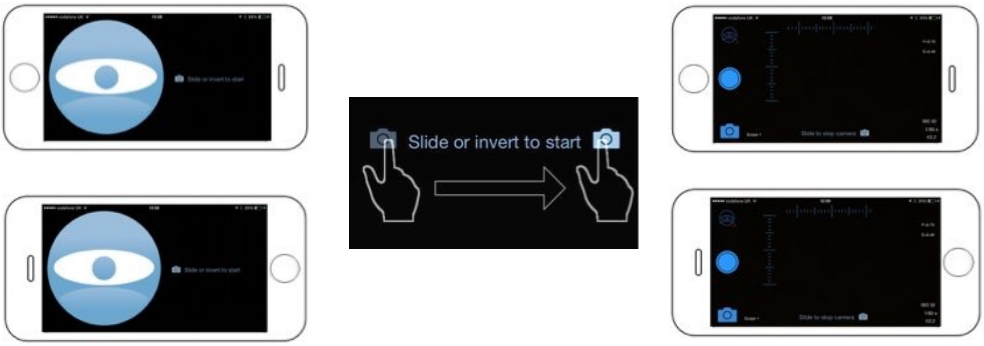
ポートレートモード（縦方向）、ランドスケープモード（横方向）のどちらでも使用できます。

ポートレートモード



iphone を上下に 180°回転させてもカメラモードになります。
※　iphone の設定が必要です。

ランドスケープモード

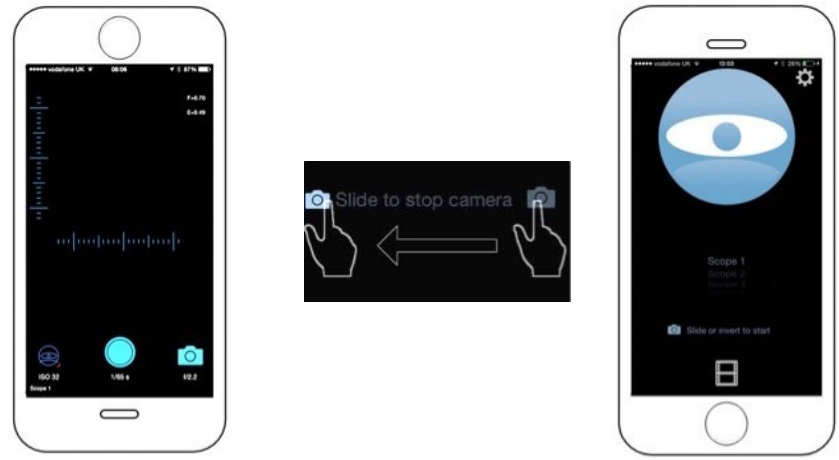


カメラモード終了

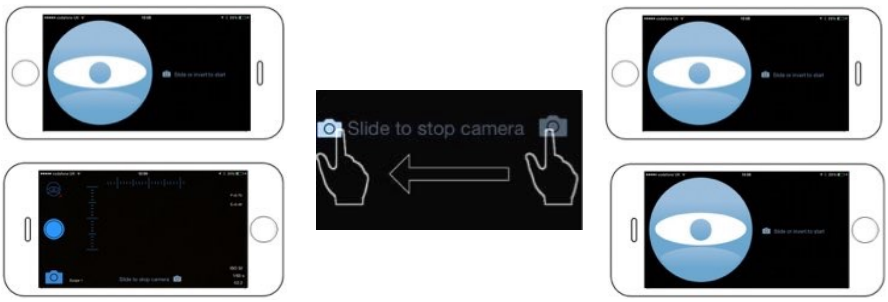
［slide to stop the camera］と書かれている文字の右側にあるカメラのアイコン
を左方向にスライドしてください。

カメラモードが終了し、e-i Pro のメイン画面に戻ります。

ポートレートとランドスケープモード



または



iphone を上下に 180°回転させてもカメラモードは終了します。
※　iphone の設定が必要です。

ターゲットモード

スコープの視野径のサイズを設定します。

ターゲットモード選択

画面左下のアイコンをタップすると、画面に正方形に囲まれた円形の青いターゲットアイコンが現れます。

ターゲットアイコンをタップ

ターゲットアイコンとスコープの視野を一致させる

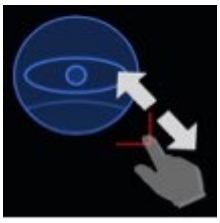
ターゲットアイコンの円形部分を長押して画面上をスワイプさせ、スコープの視野に合わせます。ターゲットアイコンの円形部分とスコープの視野の輪郭とが一致するようにセットしてください。

ターゲットアイコンの円形とスコープの視野の輪郭とが一致しない場合は、ターゲットのサイズを調節してください。

ターゲットサイズの調節

ターゲットアイコンの右下角の 部分をスワイプし、ターゲットアイコンの拡大と縮小を行います。

ターゲットアイコンの円形部分とスコープの視野の輪郭とを一致させた時に、観察視野は最大になります。ターゲットアイコンの円形部分がスコープの視野よりも大きい場合には、観察視野は小さくなります。



ターゲットモードの終了

以上の作業が終了したら画面左下に表示されているアイコンをタップしてください。

ターゲットモードは終了しカメラモードに切り替わります。

カメラモード

フォーカスと露出の調節を行うスライダースケール（目盛）が表示されます。

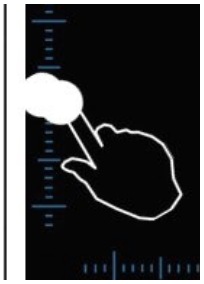
フォーカスと露出の調節

フォーカスと露出の調節は、スライダースケール（目盛）で行います。

フォーカスの調節

フォーカスの調節は、縦目盛を上下に移動させて行います。
上へ→フォーカスを近くへ(F→0.0)、
下へ→フォーカスを遠くに合わせます。

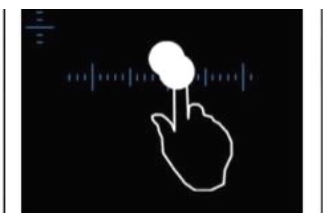
ダブルタップすると、初期設定（F=0.7)に戻ります。



露出の調節

露出の調節は、横目盛を左右に移動させて行います。
左へ→画像を明るく(E→1.0)
右へ→画像を暗くします(E→0.0)

ダブルタップすると、スライダーは初期設定（E=0.29)に戻ります。



スライダースケール（目盛）を消す

スライダー
スケールを
無効にするには
２本の指で
ピンチイン

スライダスケール（目盛）画面を表示させる

スライダー
スケールを
有効にするには
２の本指で
ピンチアウト

色温度と ISO 感度の設定

画面を長押しすると、色温度と ISO 感度を設定する画面が現れます。

画面を長押しすると
追加設定メニューが
表示されます。

画面下半分に色温度、ISO 感度、設定値表示のメニューがあります。
メニューを左右にスワイプすることによって、各画面に移動します。

色温度

ISO 感度

設定値表示

色温度の設定

色温度の設定は、スケールを左右にスワイプさせて行います。希望する色温度になる位置まで移動させます。

スケールをダブルタップすると、初期設定（5100）の色温度に戻ります。

ISO 感度の設定

ISO 感度の設定は＋とーの文字をタップして行います。
本アプリでは、iphone で最も短時間の露出を実行できるように、ISO 感度の設定をデフォルトの 0.0 のままにしておくことを推奨します

必要に応じて設定してください。

追加設定メニューをスワイプしていくと、ファイナルメニューで、フォーカス、露出、色温度、ISO 感度、色調の各設定値が表示されます。
これらの設定値はすべて、メイン画面の［Scope 1〜5］に保存されます。
再度画面を長押すると、設定メニューは消えて、カメラモードに戻ります。

スコープの名称登録と変更

メイン画面で最大 5 種類のスコープ名を登録することできます。
露出や色温度などの各種設定はスコープ名ごとに保存されます。

スコープ名を登録する場合は、Scope 1 と表示されている文字をダブルタップしてください。
登録・変更の画面が現れます。
ローマ字でスコープ名を入力し、Save を押して保存します。
例：ENF-GP2

別のスコープの設定情報を追加する場合は、スコープ名（例：ENF-GP2）を上方向にスワイプして Scope 2 を表示させ、同様の手順で登録を行います。

Scope 1
をダブルタップ

登録・変更の画面

登録した名称

動画と静止画の撮影

録画ボタンをタップすると動画録画が開始します。静止画は、動画録画中にカメラアイコンを押すことで、または通常のカメラモードで撮影できます。日付の付いた動画と写真データはアプリ内部フォルダに保存されます。

設定により iphone の写真ホルダに保存することもできます。
※システム設定のページ参照

録画ボタンをタップして、録画を開始します。
録画の時間は、録画ボタンの下に表示されます。ディスプレイの右上には、録画中であることを知らせるパルスインジケータ●が表示されます。

カメラボタンをタップして静止画を撮影します。（動画撮影中に静止画の撮影ができます）

通常の動画撮影

録画中の写真撮影

音声録音

音声を録音するには、録画中に録画ボタン🔴を長押します。マイクアイコンが記録ボタン内に表示され、画面の右上にもアイコンが表示されます。

録画ボタンの中にマイクが表示され、音声に反応してレベル表示されます。

長押しして
録音を開始

音声レベルを
動くバーで表示

音声を無効にして
動画録画を続行す
るには、アイコン
を長押しします。

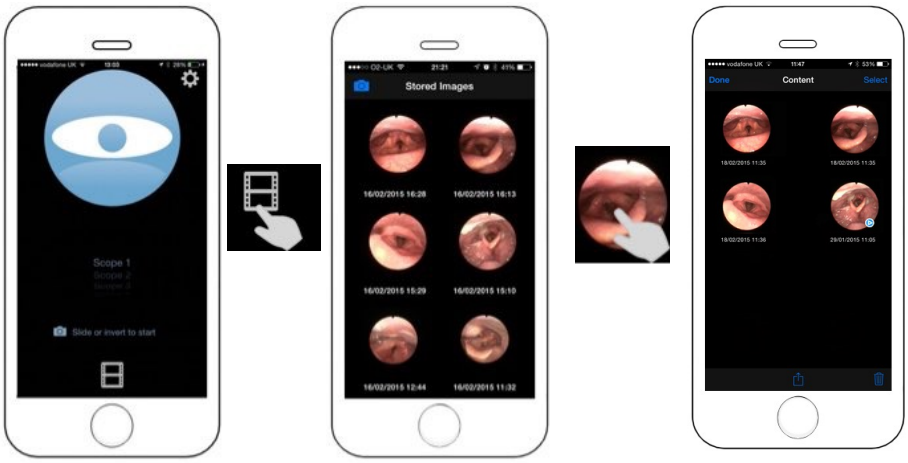
録画ボタン🔴をタップすると録画と録音は停止します。

画像ライブラリ

画像は e-i Pro のアプリ内に保存されます。
設定により iphone の写真ホルダに保存することもできます。
※システム設定のページ参照

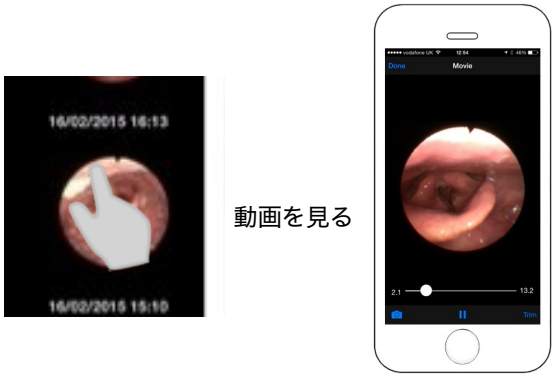
動画と写真は、セッションフォルダにまとめられています。カメラモードを選択してファイルを保存するたびに、新しいフォルダが作成されます。

画像や動画はライブラリアイコン🎞からアクセスできます。

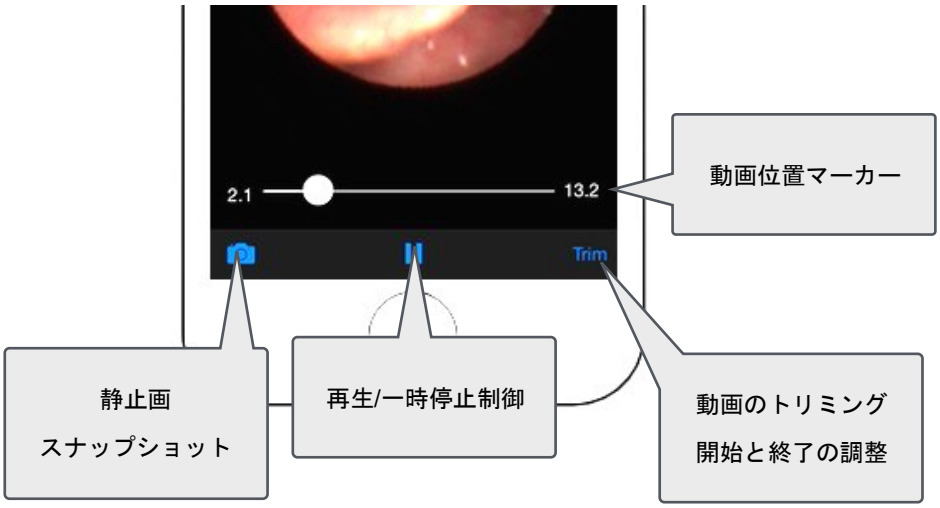


内部ライブラリでは、写真と動画がグループ化されています。画像をタップすると、グループ化されたコンテンツが表示されます。(一連の流れの中での動画静止画は一つの画像で表示されますが、タップすると撮影した動画、静止画が表示されます)

動画には▶のマークが付いています。静止画または動画のサムネイルをタップして表示します。



動画の再生



動画からの静止画像

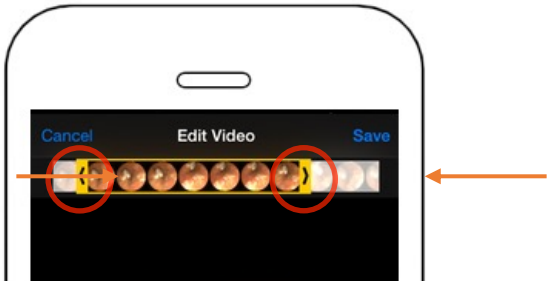
静止画は動画と同じコンテンツフォルダに保存されます。最後に保存された静止画が、グループ化された内部フォルダのサムネイルになります。

再生中や動画の一時停止中に、静止画を撮影（保存）することができます。

動画のトリミング

トリミング機能を選択すると、動画の開始と終了を編集することができます。

動画の開始点と終了点をタッチして必要なコマを編集します。



ボタンで動画を再生します。

Save をタップすると、元の動画をトリミングされたバージョンに置き換えます。

Cancel をタップすると、トリミングされた動画は保存されず元の画像に戻ります。

画像の転送

共有ボタンを使用して、iphone にインストールされている電子メール、フォトライブラリ、またはその他のサービスを介して写真や動画を転送することができます。

共有ボタンをタップすると画像が自動的に 1 つ選択されます。グループ化されたフォルダ項目の場合、デフォルトですべてのアイテムが選択されます。
選択した画像を送信する場合は、Select をタップします。
必要な画像をタップすると赤い枠で選択表示されます。

次に、共有ボタンをタップします。

必要なツール（メール、SNS、写真の保存等）を選択し、送信を完了します。Cancel をタップし、次に Done をタップしてコンテンツフォルダを終了します。

画像の削除

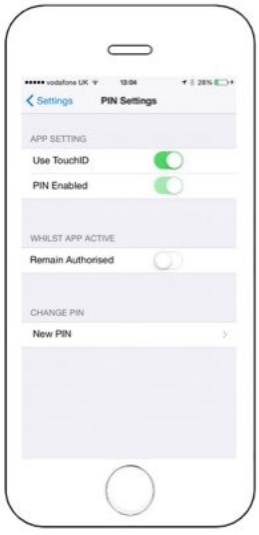
画像を削除するには、ゴミ箱ボタンを使用します。
Select を押すと、画像を選択して（又はホルダごと）削除できます。
コンテンツがない場合、フォルダは自動的に削除されます。

※注意
設定項目で iphone のカメラフォルダに保存する（Store in Photo Library ）を選択されている場合は、iphone カメラロールにて削除してください。

システム設定

アプリのメイン画面で設定アイコンをタップして、システム設定にアクセスします。

暗証番号入力 [PIN Entry]



システム設定とイメージライブラリを保護するには、PIN コードを有効に設定します。
お使いの iphone が TouchID（指紋認証）をサポートしている場合は、暗証番号と同様に TouchID が使用できます。

[Remain Authorised] を選択すると、アプリ起動時に暗証番号を要求されます。アプリがフォーカスを失った場合（つまり、ホーム画面に戻るか、iphone がスリープ状態になった場合）、暗証番号が再度要求されます。必要に応じて、新しい暗証番号に変更してください。

免責事項 [Disclaimer]

ここで免責事項を無効にできます。アプリをリセットすると、このオプションが再び有効になります。

マニュアル [Manual]

本書を表示します。(英文)

バージョン情報 [About]

アプリのバージョン情報を表示します。

メールサポート [Email support]

アプリのサポートが必要な場合は、このオプションを使用してメールを送信してください。
※メールは endoscope-i 社に送信されます。英語のみでの対応になります。

E-mail：support@endoscope-i

作成されたメールには、使用している e-i Pro アプリ、iphone の種類、iOS のバージョンの詳細が記載されています。必要事項を空欄にご入力ください。

フォトライブラリに保存 [Store in Photo Library]

このオプションを選択すると、iphone のカメラロールにも画像を保存することができます。
グループ化された画像フォルダ機能は無効になります。
このモードは、同期ケーブルを使用して画像を PC に同期する場合に便利です。

IMAGE STORAGE
Store in Photo Library ○ → ●

メイン画面に戻る [Return to main Screen]

このオプションを選択すると、アプリにアクセスするたびにメイン画面が立ち上がるようになります。

ON RE-OPENING APP
Return to Main Screen ○ → ●

e-i Pro アプリについて

e-i Pro アプリは、endoscope-i 社の製品です。

CE

e-i Pro の著作権は© endoscope-i 社に帰属します。
著作権者の許可なしに全部または一部を複製することはできません。

endoscope-i アダプター
輸入販売元：株式会社エムイーテクニカ
www.metechnica.co.jp